

セイトカアワダチソウ



形態 たねんそう
多年草

花色 黄色

花期 10月～11月

見られる場所 道端、空き地、河川敷、荒地など

外来植物

セイタカアワダチソウ

原産地 北アメリカ

とらい
渡来 明治時代



どうやって日本にきた？

ミツバチがみつをとる植物として^{どうにゅう}導入された。

どんな害がでる？

ほかの植物をおしのける、

地面をおおいつくしてほかの生物のくらしをじゃ

まする。

オオキンケイギク



形態 多年草

花色 だいたい 橙色、黄色

花期 5月～8月

見られる場所 ろほう 路傍 (道路沿い)

ひとくちメモ 高速道路ののり面に使われている

外来植物

オオキンケイギク

原産地 北アメリカ

とらい
渡来 明治時代



どうやって日本にきた？

かんしょうよう りょっかよう
観賞用や緑化用の植物として導入された。

どんな害がでる？

さいらいしゅ きそいあって
川原などに生える在来種と競い合っておしのけ
る。とて
土手や川原でしげると地面の近くが暗くなっ
て、ほかの植物が生えにくくなる。

ヒメジョオン



形態 一年草

花色 白色から^{たんこうしよく}淡紅色

花期 6月～10月

見られる場所 空き地、公園、道端、荒地など

ひとくちメモ 茎が^{くき}中空^{ちゅうくう}（ストロー状）でないこと

外来植物

ヒメジョオン

原産地 北アメリカ

とらい
渡来 江戸時代

どうやって日本にきた？



えんげいひんしゅ
園芸品種として導入され、数年で野生化して定着
した。

どんな害がでる？

ほかの植物を生育しにくくする物質を出す。低
温にも強く、しづげん こうざん など、きしょう ざいらいしゅ
湿原や高山など、希少な在来種が生え
ている場所にまでぶんぷを広げている。

ハルジオン



形態 多年草

花色 淡紅^{たんこうしよく}色から白色

花期 4月～10月

見られる場所 道端、空き地、公園、荒地など

ひとくちメモ 茎^{くき}が中空^{ちゅうくう}（ストロー状）であること

外来植物

ハルジオン

原産地 北アメリカ

とらい
渡来 大正時代



どうやって日本にきた？

えんげいひんしゅ
園芸品種として導入され、数年で野生化して定着した。

どんな害がでる？

ほかの植物を^{せいいく}生育しにくくする物質を出すため、ほかの植物が育たなくなり、この種が多くなる。

また、^{じょそうざい}除草剤にたえるものも出てきている。

オオハンゴンソウ



形態 多年草

花色 黄色

花期 7月～10月

見られる場所 荒地、空き地、川岸など

外来植物

オオハンゴンソウ

原産地 北アメリカ

とらい
渡来 明治時代



どうやって日本にきた？

かんしょうよう ゆにゅう
観賞用に輸入された。

どんな害がでる？

大量のたねをつくる。(1株で 1600 粒ものたねが

できる。) 高さ3mほどにもなる大型の植物なので、

背の低い植物などにおおいかぶさり成長をさまたげる。

オランダガラシ（クレソン）



形態 多年草

花色 白色

花期 6月～9月

見られる場所 河川、水辺、水路など

外来植物

オランダガラシ（クレソン）

原産地 ヨーロッパ、中央アジア

とらい
渡来 江戸時代



どうやって日本にきた？

食用（野菜）として導入された。

どんな害がでる？

爆発的に繁殖することで水域に生育する希少な

在来植物をおしのけたり、水生の植物のため、水路を

ふさぐ危険性が心配されている。

セイヨウタンポポ



形態 多年草

花色 黄色

花期 3月~10月

見られる場所 道ばた, 野原

外来植物

セイヨウタンポポ

原産地 ヨーロッパ

とらい
渡来 明治時代



どうやって日本にきた？

^{しょくよう} ^{かちく}
食用や家畜のえさとして導入された。

どんな害がでる？

^{ざいらいしゅ} ^{ざっしゅ} ^{じゅんすい}
在来種のタンポポとの雑種をつくり、純粋な

^{ざいらいしゅ} ^へ
在来種が減ることが心配されている。